



# いちいがし

【学校教育目標】 自分らしさが輝く児童の育成

【水窪中学校区でめざす子どもの姿】 将来どこにあっても、自分の力でたくましく しなやかに生き抜く子供

【水窪中学校区 キャリア教育】 み…みんなと活動する子 さ…最後まで追究する子 く…くじけず、挑戦する子 ぼ…ぼく、私も自分を磨く子

## 鬼は外、福は内

2月3日の節分は、季節を分け春が始まる前の日ですが、まだまだ寒い日は続き、春はもう少し先のようにです。それでも子供たちは寒さに負けず、なわとび記録会に向けて自主的に練習に励んだり、みさくぼ学習発表会で自分の思いを堂々と伝えることができるよう準備したりと、1人1人が目標に向かって頑張っています。

今年度のゴールが見えてくる時期、自分の弱い部分（鬼）を追い払い、良い部分（福）を伸ばせるよう、各学年のまとめを確実に行っていきます。

### 2月朝礼 校長先生のお話

今週の金曜日6日から、何が始まるか知っていますか。「ミラノ・コルティナ（ダンペッツォ）冬季オリンピック」です。冬のオリンピックですから氷や雪の上の競技で、世界最高の選手たちが集まります。静岡県からは掛川市出身の三木つばき選手がスノーボードで出場します。この前応援のメッセージを書きましたね。

そんなオリンピック選手たちの「言葉」に注目してみたいと思います。金メダルなどを取った選手たちが、インタビューで必ずと言っていいほど口にする言葉があります。それは何だと思いませんか？ みんな口をそろえて「応援してくれた皆さんのおかげです。」「支えてくれた人がいたから、ここまで来られました。」と、真っ先に「ありがとう」を伝えます。

これはなぜでしょう。間違いなく選手本人は、大変な努力をしています。それでも自分一人の力では達成できなかった、いろいろな人の支えがあったからできた、ということが分かっているのですね。

では「支えてくれる人」というのは、誰だと思いませんか。競技技術をサポートする人、身体・健康をサポートする人、メンタル・心をサポートする人、環境・活動の基盤を支える人、身近な応援者など、人数にすれば本当にたくさんになります。

選手たちは、オリンピックの場に立つときは一人かもしれません。でも、その後ろには、数えきれないほどの人の「願い」や「助け」があるのです。だからこそ、苦しい時にもう一步、頑張ることができるのです。

これは、皆さんも同じです。皆さんが今、こうして学校で勉強したり、元気に遊んだりできているのは、自分一人の力だけではありません。どんな人たちが支えてくれているのか、思い浮かべてください。家族、友達、先生、だけじゃないはずです。たくさんの「支え」の中に、皆さんはいます。

ミラノ・コルティナオリンピックが始まったら、ぜひ選手の活躍だけでなく、その後の「ありがとう」という言葉や、支えてくれた人への言葉にも耳を傾けてみてください。

そして皆さんも、誰かに支えてもらった時は「ありがとう」を、誰かが困っている時は「支える手」を差し出せる、そんな素敵な人になって欲しいと思います。

# 光明小学校訪問

1月27日（火）に今年度2回目（1・2年生は3回目）となる、光明小学校への訪問がありました。

各学年、多人数での授業に参加し、自分の思いを伝えたり、友達の意見を聞いて自分の考えを広げ、深めたりする「協働的な学び」を体験してきました。



1年「生活科」では、昔遊びを教してもらい、一緒に楽しみました。

2年「算数科」では長さ比べをしました。  
水窪小と光明小の黒板の長さを比べました。



4年「算数科」では、問題の解き方について、友達と意見の交流をしました。



5年「家庭科」では、良い筆箱の選び方（素材や使い易さなど）について、友達と話し合いました。



6年「外国語」では、多くの友達と英語でコミュニケーションをとりました。

## 【2月の行事予定】

HP への掲載は割愛させていただきます。